

UAゼンセン

ノテユニオンNEWS

号外

URL : <https://note-union.jp/>

No. 217 / テユニオンニュース

発行日 2023. 1. 27

発行責任者 岡本 祝

UAゼンセン ノテユニオン

住所: 〒062-0020

札幌市豊平区月寒中央通10丁目6-34

壺屋月寒ビル

TEL:011-859-1231 FAX:011-859-1232

E-mail: noteunion@note.or.jp

2023年1月労使協議会開催！

1. 労使協議会

日時：2023年1月26日(木) 18:00～19:30

場所：法人本部 3階

参加者：【組合】岡本委員長・山崎書記長・西岡執行委員

【法人】野崎理事・松本法人本部長代行・永沼事務部長

2. 協議内容

以下の議題について、法人と協議・意見交換を行いました。

◆ 2023年労働条件改善交渉について

UAゼンセンの統一的運動の方針が決定し、ノテユニオンにおいてもその基本的な考え方に則り、労働条件改善交渉に取り組んでいく。特に今年は、消費者物価指数が4%近く上昇し、実質賃金は大きく減少する見込みのため、組合員の生活を守るため実質賃金が安定的に向上する賃金の引上げに向けた取り組みを行っていく。

また、地域別最低賃金改定に伴い、時給単価の改定が実施された。

このことに伴い、正職員の初任給を時給単価とした場合に、契約職員との逆転が生じているケースがある。正職員の初任給改定の実施有無について労使で協議を行う。

◆ 日本医療大学病院病棟再編に伴うプロジェクトの進捗について

令和5年4月から始まる日本医療大学病院の地域包括ケア病棟について、病棟再編に向けてのプロジェクトの進捗や、今後の計画、法人全体としての取り組み等を労使で共有を行う。

◆ 事業所車両事故についての検証について

法人内での車両事故発生状況や事故後の職員負担について、労使で検証を行い、車両へのドライブレコーダーの設置、職員負担額の見直し等の協議を行う。

◆ 医療法人社団日本医療大学の今後の方向性について

現在、介護老人保健施設 1、看護小規模多機能型居宅介護 2 の計 3 事業所を運営している「医療法人社団日本医療大学」について、今後の方向性と職員処遇に関して労使で協議を行う。

3. 協議結果

協議内容	協議結果
2023年労働条件改善交渉について	<p>経団連でも5%近くの賃上げをしていくという報道を法人としてキャッチしているところではあるが、医療・介護事業のような公的価格の中で行っている事業については、一般企業のような引上げは難しいと感じている。しかしながら、代表をはじめ、「職員を守りたい」という思いは法人として感じているところである。各事業所のコストを検証するとともに、原資の試算を行いながら、労使で交渉を行っていききたい。</p> <p>正職員エリアBと契約職員の時給単価での逆転現象については法人も理解をしている。ノテ福祉会の中で設置をしているストロベリー会議の中でも議題として、すでに上がっている状況であり処遇改善手当等を活用しながら、課題の改善に向けて労使で引き続き協議をしていききたい。</p>
日本医療大学病院 病棟再編に伴う プロジェクトの進捗について	<p>3月末にコロナ病棟を終了し、4月から地域包括ケア病棟92床を開始していく。医療系のコンサルタントを招き職種別でも再編についての研修を行いながら、3月に再度全体での研修を予定している。また、体制を整えるための採用活動も並行して行っている。再編に向けての営業活動として、ホームページのリニューアルも進めつつ、</p>

協議内容	協議結果
<p>日本医療大学病院 病棟再編に伴う プロジェクトの進捗に ついて</p>	<p>パフレットの作成や地域連携室の強化等、広報も 行っていく予定である。 ⇒組合から これまで、あまり具体的な内容が現場職員に伝わ っていない、多くの組合員が不安を感じていた。 職種別の具体的な研修等が生まれ「何を取り組ん でいけば良いのか」を知る場面があることは不安 解消に繋がると思う。今後も、プロジェクト内で 進展があったことについては、伝えられる範囲の 内容で現場にも落としとしてほしい。</p>
<p>事業所車両事故に ついての検証について</p>	<p>現在、法人で所有をしている車両の中で、ドライ ブレコーダーを設置している車両は14%程に 留まっている。今後、新規事業所で使用する車両 を含めて20%程になる予定である。リース更新 のタイミングで設置をしながら、計画的に進めて いきたい。事故発生後の損害の職員負担につい ては、組合からの要求にもあった「職員区分ごと での負担額に差を設ける」ことを現在検討中であ る。具体的な案については、今後も労使で協議を 行っていきたい。</p>
<p>医療法人社団 日本医療大学の今後の 方向性について</p>	<p>ウィル掲載の代表からの新年の挨拶にもあった 通り、令和5年4月に老健1事業所・看多機2事 業所については、ノテ福祉会に事業継承を行い、 その後秋頃に、医療法人を解散する予定となっ ている。職員処遇については、不利益変更が生じ ないように労使でチェック作業を行っていき たい。</p>